

兵庫BSがキッズクラブ

選手と交流「楽しさ知って」



指導を務める(右から)矢田、林、森の3選手(三田市で)

三田市が拠点の野球独立リーグの兵庫ブルーサンダーズは16日、3〜8歳児を対象に「アルサンキッズクラブ・えがお」を設立したと発表した。選手との交流を通して、野球の楽しさを知ってもらおうのが狙いだ。

ホームグラウンドの市城山公園野球場(三輪)や中央公園(けやき台)などで、年間計6回、イベントを開催。初回は21日に同野球場

でホーム開幕試合前に行う。キャッチボールやベーティングなどのほか、球を的に当てるストラックアウトなどを楽しむ。

指導役の選手は林泰成捕手、矢田楓外野手、森颯馬外野手の3人。子ども好きで自ら手を挙げた。森選手は「野球離れが進んでいる。小さい時から野球に親しんでほしい」と話している。

男女を問わず先着30人。入会金1000円、参加費は1回500円。問い合わせは月々金曜午前10時〜午後5時、兵庫ブルーサンダーズ(079・556・5702)。